

# I 調査の概要

## 1 調査項目

世界遺産候補 佐渡金銀山についての県民意識調査

## 2 調査目的

新潟県と佐渡市では、平成18年度から佐渡金銀山の世界遺産登録に取り組んでいます。平成22年には顕著な普遍的価値を持つ可能性が高い資産として、「金を中心とする佐渡鉱山の遺産群」がユネスコの世界遺産暫定リストに記載されました。

世界遺産登録の実現には、県民の皆様に佐渡金銀山の世界遺産登録の世界的価値をご理解いただき、登録への気運を高めていくことが何より大切です。

このアンケートを通じて、佐渡金銀山の世界遺産登録に向けた取組に対する県民の皆様のご意識や認知度等を把握し、今後の施策立案に活かすことを目的とします。

## 3 調査期間

平成29年11月2日（木）～12月4日（月）

## 4 調査方法

郵送調査

## 5 調査対象者

新潟県内に在住する20歳以上79歳以下の男女

## 6 回答者

428人（回収率85.3%）

## 7 アンケート調査回答者の構成

		対象者		回答者		回収率 (%)
		実数 (人)	構成比 (%)	実数 (人)	構成比 (%)	
		502	100.0	428	100.0	
性別	男性	250	49.8	202	47.2	80.8
	女性	252	50.2	226	52.8	89.7
年齢別	20～39歳	134	26.7	103	24.1	76.9
	40～59歳	178	35.5	156	36.4	87.6
	60～79歳	190	37.8	169	39.5	88.9
地区別	下越地区	45	9.0	38	8.9	84.4
	新潟地区	202	40.2	172	40.2	85.1
	中越地区	147	29.3	127	29.7	86.4
	魚沼地区	35	7.0	30	7.0	85.7
	上越地区	59	11.8	49	11.4	83.1
	佐渡地区	14	2.8	12	2.8	85.7